

合唱部

仙台ボランティア活動を行いました

合唱部は、2011年東日本大震災で津波による大きな影響を受けた仙台市と名取市で今年4年目となるボランティア演奏会を行ってきました。



【参加した生徒の感想】

- ・ 去年までは土と砂だった地面もアスファルトに覆われ、津波防止の堤防ができるなど、自分の目で確認できるほど復興が進んでいてうれしかった。もちろん課題はまだ残っており、3.11.のことは決して忘れてはならないと感じた。
- ・ 様々な人と私をつないでくれた合唱、人々を笑顔にできる合唱を大切に、日々練習していきたいと改めて思った。
- ・ 津波で家族を亡くした人のお話を聞いて、震災直後の被災地の状態や、人々の様子を教えていただいた。予期するのが難しい地震や津波が家族の何気ない日常を奪うのだと聞き、息を呑んだ。

洗足学園ではこの活動の他に、4月にチャリティーコンサート、8月に弦楽合奏部による大船渡市へのボランティア活動、9月の文化祭での東北物産展の開催、東京タワー下で行われている大船渡さんまつりへの合唱部参加、ドキュメンタリー映画「うたごころ」の鑑賞など、東日本大震災の復興に向けた行事を主催・参加しています。

洗足学園はこの震災を忘れず、今後もできることを続けていきたいと考えております。